

## は し が き

自分の言いたいことを英語で自由に発信したい。そんな思いを実現させるために、このテキストは作られました。いきなり英会話では難しいでしょう。でも、まず自分の考えを文字で書いてみると、けっこう通じる英語が書けるものです。その練習をくり返すうちに、自分を英語で表現する力がついて、やがて「書く」から「話す」へとコミュニケーションの力が飛躍することでしょう。

本書の特徴は次の3点です。

### 1. 身近なトピック中心の自己発信型英作文

自己紹介、コンパ、ゼミ、大学祭など、学生のだれもが経験するトピックを中心にすえて各課を構成しました。それに電話、海外旅行、インターネットなどで必須の表現練習を加えています。また、環境保護、教育問題、戦争と平和などの知的な内容に関する表現力を養うレッスンも盛り込みました。これらを通じて、自分の考えを易しい英語で堂々と世界に発信する楽しさを味わってください。

### 2. CDでヒアリング、それを使ってライティング

各課のはじめには長めの文章や会話が用意され、ネイティブの吹き込みによるCDが付けられています。CDを何度も聴きながら生きた表現を覚え、それを活用して練習問題を解くという画期的な構成です。「聴く力」をつけながら「書く力」を養う。そうなれば、「話す力」への準備も万全というわけです。また練習問題は、穴埋め、並べ替えなどの易しい問題から、各トピックに関する自由英作文まで、多様な学力の学習者に見合った段階的な構成になっています。

### 3. 充実した基本表現と文法解説で、英作アレルギーを克服

WORD BANKで基本表現を豊富に与え、モデル英文の重要事項には詳しい文法解説を付けました。英作のコツを伝授する *WRITING CLINIC* や、一読三嘆の名人伝説「*WRITING* の鉄人」も楽しく学習をサポートします。こうして、英語の基礎を固めながら苦手意識を克服し、体系的な学習ができるように構成されています。

このような類書にない特徴を持った本書を活用して、自分を英語で表現し、世界の人々とコミュニケーションできる喜びを体験してください。

最後に、この本の完成までには、英文の校閲で Deborah Iwabuchi 先生にたいへんお世話になりました。また、金星堂の嶋田和成氏には、たえず適切な助言と激励をいただきました。心からお礼を申し上げます。